



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長野銀行  
コード番号 8521 URL <http://www.naganobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日

(氏名) 中條 功  
(氏名) 宮田 孝夫  
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 0263-27-3311

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数第1位未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,973	△5.3	842	△19.5	720	△50.1
25年3月期第1四半期	6,309	5.2	1,046	14.9	1,444	224.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △4,346百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 1,080百万円 (△34.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.00	7.96
25年3月期第1四半期	16.07	16.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,034,040	42,108	3.9
25年3月期	1,031,995	46,888	4.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 40,356百万円 25年3月期 44,996百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	3.00	5.50
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		2.50	—	3.00	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850	△12.2	1,850	△32.6	20.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	92,410,000 株	25年3月期	92,410,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	2,456,253 株	25年3月期	2,467,416 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	89,943,886 株	25年3月期1Q	89,812,237 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3．四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4．補足情報	7
平成26年3月期 第1四半期決算説明資料	7
(1) 損益状況（単体）	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	8
(3) 自己資本比率（国内基準）	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	10
(5) 預金・貸出金等の残高（単体）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は、銀行業務における国債等債券売却益の減少などから、前年同期比3億35百万円減少して59億73百万円となりました。一方、経常費用は、銀行業務における経費支出の減少や株式等償却の減少などから、前年同期比1億30百万円減少して、51億31百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比2億4百万円減少して8億42百万円となり、四半期純利益は前年同期比7億24百万円減少して7億20百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比20億44百万円増加して1兆340億40百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比47億79百万円減少して421億8百万円となりました。

連結ベースの主要勘定につきましては、預金は順調に推移し、前連結会計年度末比85億80百万円増加して、9,676億71百万円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比7億32百万円減少して、5,843億58百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比44億55百万円増加し、3,792億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月10日に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	16,328	14,650
コールローン及び買入手形	38,388	39,097
商品有価証券	58	59
有価証券	374,823	379,278
貸出金	585,091	584,358
外国為替	1,211	852
リース債権及びリース投資資産	10,324	10,254
その他資産	4,037	4,405
有形固定資産	10,254	10,170
無形固定資産	1,465	1,405
繰延税金資産	219	257
支払承諾見返	2,061	2,025
貸倒引当金	△12,268	△12,775
資産の部合計	1,031,995	1,034,040
<b>負債の部</b>		
預金	959,090	967,671
譲渡性預金	300	300
借入金	4,893	5,123
外国為替	3	—
社債	10,000	10,000
その他負債	4,483	5,562
賞与引当金	353	102
退職給付引当金	973	936
役員退職慰労引当金	12	8
睡眠預金払戻損失引当金	46	41
偶発損失引当金	159	158
繰延税金負債	2,728	—
支払承諾	2,061	2,025
負債の部合計	985,107	991,931
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,000	13,000
資本剰余金	9,663	9,663
利益剰余金	14,453	14,901
自己株式	△773	△768
株主資本合計	36,344	36,795
その他有価証券評価差額金	8,652	3,560
その他の包括利益累計額合計	8,652	3,560
新株予約権	61	65
少数株主持分	1,830	1,686
純資産の部合計	46,888	42,108
負債及び純資産の部合計	1,031,995	1,034,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	6,309	5,973
資金運用収益	3,917	4,042
(うち貸出金利息)	2,861	2,768
(うち有価証券利息配当金)	1,024	1,254
役務取引等収益	354	347
その他業務収益	2,019	1,501
その他経常収益	17	82
経常費用	5,262	5,131
資金調達費用	337	332
(うち預金利息)	239	237
役務取引等費用	291	317
その他業務費用	1,125	1,109
営業経費	2,915	2,839
その他経常費用	593	532
経常利益	1,046	842
特別利益	1,011	128
負ののれん発生益	556	128
その他の特別利益	455	—
特別損失	43	0
固定資産処分損	43	0
税金等調整前四半期純利益	2,015	970
法人税等	541	225
少数株主損益調整前四半期純利益	1,473	744
少数株主利益	29	24
四半期純利益	1,444	720

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,473	744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△392	△5,091
繰延ヘッジ損益	0	—
その他の包括利益合計	△392	△5,091
四半期包括利益	1,080	△4,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,051	△4,371
少数株主に係る四半期包括利益	29	24

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません



4. 補足情報

平成26年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

- 経常収益は、その他業務収益の減少等により前年同期比2億82百万円減少し、46億95百万円となりました。  
 ○コア業務純益は、資金利益の増加や経費支出の減少等により前年同期比2億12百万円増加し、9億75百万円となりました。  
 ○業務純益は、国債等関係損益の減少等により前年同期比3億30百万円減少し、12億36百万円となりました。  
 ○経常利益は、不良債権処理額が増加したことや、国債等関係損益が減少する一方、株式等関係損益が増加したことなどから前年同期比2億40百万円減少し、7億48百万円となりました。  
 ○四半期純利益は、前年同期比3億21百万円減少し、5億56百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月間) (A)	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月間) (B)	対前年同期 (A-B)	平成26年3月期 通期業績予想 (12ヶ月間)
経常収益	4,695	4,977	△ 282	
業務粗利益	3,956	4,317	△ 361	
資金利益	3,710	3,560	150	
役務取引等利益	14	39	△ 25	
その他業務利益	231	717	△ 486	
経費(除く臨時費用分)	2,757	2,834	△ 77	
うち人件費	1,356	1,366	△ 10	
うち物件費	1,256	1,302	△ 46	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,199	1,482	△ 283	
コア業務純益 (除く国債等関係損益)	975	763	212	4,050
一般貸倒引当金繰入額	△ 36	△ 83	47	
業務純益	1,236	1,566	△ 330	4,350
うち国債等関係損益(5勘定戻)	223	718	△ 495	
臨時損益	△ 487	△ 577	90	
うち不良債権処理額	520	267	253	
うち株式等損益(3勘定戻)	66	△ 215	281	
経常利益	748	988	△ 240	2,700
特別損益	△ 0	411	△ 411	
税引前四半期純利益	748	1,400	△ 652	
四半期純利益	556	877	△ 321	1,700

(注) 1 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 主な損益項目について、平成26年3月期(通期)予想に対する進捗率は次のとおりとなっております。

コア業務純益	24%
業務純益	28%
経常利益	27%
四半期純利益	32%

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	61	111	57
危険債権	104	103	110
要管理債権	7	8	7
合計	173	222	176
金融再生法開示債権比率	2.95%	3.92%	2.99%

(注) 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

算出方法については、各四半期末を基準日として「自己査定基準」に基づき自己査定を実施して算出しております。

(参考) 自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(当行と㈱ながぎんビジネスパートナーズの合算)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	84	144	81
危険債権	135	138	141
要管理債権	9	11	9
合計	229	294	233
金融再生法開示債権比率	3.86%	5.08%	3.91%

(注) 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

算出方法については、各四半期末を基準日として「自己査定基準」に基づき自己査定を実施して算出しております。

(参考) 自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

<ご参考>

部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権  
(単体)

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	28	39	29
危険債権	104	103	110
要管理債権	7	8	7
合計	141	150	147
金融再生法開示債権比率	2.41%	2.68%	2.52%

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は、部分直接償却を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

(当行と㈱ながぎんビジネスパートナーズの合算)

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	31	42	32
危険債権	135	138	141
要管理債権	9	11	9
合計	176	191	183
金融再生法開示債権比率	2.99%	3.37%	3.11%

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は、部分直接償却を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

(3) 自己資本比率(国内基準)

	平成25年9月末 (予想値)	(参考) 平成25年3月末 (実績値)
	連結自己資本比率	11.9%程度
連結Tier I比率	8.9%程度	8.85%
単体自己資本比率	11.2%程度	11.02%
単体Tier I比率	8.2%程度	8.09%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

	(単位: 億円)				(参考) (単位: 億円)							
	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	3,778	53	80	26	2,264	△ 18	39	57	3,734	132	147	15
株式	99	19	21	2	70	△ 4	4	9	100	18	20	1
債券	3,176	46	53	7	1,864	30	33	3	3,126	114	115	1
その他	502	△ 11	5	17	329	△ 44	1	45	507	△ 0	11	12

- (注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。  
 2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。  
 なお、前第4四半期会計期間において、満期保有目的の債券の保有目的を変更し、その他有価証券に区分しております。

	(単位: 億円)				(参考) (単位: 億円)							
	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
満期保有目的の債券	—	—	—	—	1,054	22	25	3	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金等の残高(単体)

イ 預金

	(単位: 億円)		(参考) (単位: 億円)	
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末	
預金	9,719	9,387	9,648	
長野県内預金	9,626	9,340	9,540	
長野県外預金	92	47	107	
個人預金	6,905	6,787	6,854	
個人以外の預金	2,814	2,599	2,794	

ロ 預り資産

	(単位: 億円)		(参考) (単位: 億円)	
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末	
預り資産	747	752	749	
うち個人預り資産	717	719	719	

<ご参考>

預金等・預り資産の合計残高

	(単位: 億円)		(参考) (単位: 億円)	
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末	
預金等・預り資産合計	10,469	10,144	10,401	
うち個人預金・個人預り資産合計	7,622	7,506	7,574	

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

ハ 貸出金

		(単位：億円)		(参考)	(単位：億円)
		平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末	
貸	出 金	5,834	5,632	5,841	
	長野県内貸出金	5,528	5,377	5,541	
	長野県外貸出金	305	254	300	
	個人ローン	1,939	1,947	1,948	
	個人ローン以外の貸出金	3,894	3,684	3,893	